

オリ・パラ学習で学んでいます

武蔵ヶ丘北小学校(西崎徹校長、児童数403人)は「お互いを認め大切にし、何事にも耐える力を身につけ、夢に向かって伸びゆく児童の育成」を教育目標に掲げ、地域、保護者のご協力の下、力を合わせて学校づくりに取り組んでいます。

昨年度から「オリンピック・パラリンピックムーブメント事業」の推進校となり、オリ・パラについての授業やパラリンピアン講話や実演、マスコット投票の授業などを実施しています。今年度も11月にオリンピックをお呼びして、講話と実技指導が行われます。「生きることの素晴らしさ」「感謝することの大切さ」など、人が人を創りあげていくことを今年も学んでいきます。



パラリンピアン鈴木徹選手と記念撮影

人権啓発標語 「みんな違う 互いの違い 気づき合おう」

武蔵ヶ丘小学校 5年 吉田 紗也(現在6年生)

『きみの家にも牛がいる』を学しゅうして

武蔵ヶ丘小学校 2年 今村 佳瑚(現在3年生)



給食に出るのが待ち遠しいな (作者右下)

「きみの家にも牛がいる」を学しゅうしました。わたしは動物が大好きです。馬が大好きだから、馬さんの肉を食べるときに「食べたくないなあ」と言います。

だから、牛さんのかわをはいだところとかを見てしまわないやうけど、人間は食べものを食べないとしんでしまうから、牛さんがしんじょうのはいやだと思うけど、人間のためにしんでくれるから、わたしは、(牛さんは、おいしく食べてねと思っている)と思います。

だから、きゅう食とかのこさず食べたいです。のこ

してしまおうと、牛さんたちのいのちがむだになってしまうから、おいしく牛さんたちにかんしゃして食べたいです。

牛さんのかわやほねでベルトやボタンを作っているから、ものを大切にしたいです。

わたしは、食べものやものを大切に、牛さんたちのいのちをむだにしないようにしたいです。

(先生より)ある詩人が「しんでくれた」という詩を書いています。子どもたちが目にする絵本にもなっています。その詩人と同じように佳瑚さんも「人間のためにしんでくれるから」という言葉を紡ぎ出しました。

人間のあたたかさを強く感じることができず。

第34回部落差別をはじめあらゆる差別をなくす 「菊陽町人権子ども集会」

- 日時 12月1日(土) 午前9時~正午
- 場所 菊陽中学校体育館
- 主催 菊陽町、菊陽町教育委員会、菊陽町人権教育推進協議会
- 実行委員 各中学校生徒会執行部、各小学校代表者



小・中学生による9月に行われた第2回実行委員会の様子

- プログラム(司会：菊陽中学校)
 - 開会(菊陽西小学校)
 - 目的発表(武蔵ヶ丘北小学校)
 - ステージ発表(武蔵ヶ丘中学校、菊陽北小学校、菊陽中部小学校、菊陽南小学校)
 - 展示発表(菊陽中学校、武蔵ヶ丘小学校、武蔵ヶ丘北小学校、菊陽西小学校)
 - 集会宣言読み上げ(武蔵ヶ丘小学校)
 - 歌「語り合おう」(菊陽西小学校)
 - 閉会(菊陽西小学校)

私たちが差別をなくす 立場になるために

皆さんは「身の周りにおける差別」に気付くことができているでしょうか。

この集会は「部落差別をはじめあらゆる差別」について学び、1日でも早く、差別で苦しむ人たちがいなくなるように、まずは、私たちが差別をなくす立場になる意識を持つための集会です。

昨年私はこの集会に参加して、人間には平等に権利があるということ、そして、お互いの個性を認め合い、支え合っていかなければならないということを学び、それらの視点から、自分の普段の生活について振り返ることもできました。だから、皆さんもこの集会を通じていじめ、差別をなくす側へとなっていきましょう。皆さんの多くの参加をお待ちしています。

菊陽町人権子ども集会実行委員長 小田原悠太
菊陽中学校生徒会長

きくよう文芸

菊陽句会報

田んぼアート赤黒黄金に熟るる稲	田島 三間	豊漁や去年の分まで秋刀魚食む	財津 早雪
白鷺の塹飛び立つ今朝の空	紫藤 祥子	我庭のカボスしぼりて焼魚	原野レイ子
かなかなや老の夕餉は早仕舞	曾我 育代	しづけさや庭に蔓穂の楚々咲く	寺尾千代子
仮住ひ跡に里芋背を伸ばす	曾我トモ子	よき日和蕪の種まく誕生日	高橋 孝子
闇深し灯を求め飛ぶ稲子群	緒方チエ子	自分流負けじと走る運動会	福田 貴子
手に触れてポロリと落ちる零余子かな	米山るみ子	まつすぐで融通きかぬ彼岸花	田中 亜古
父母かとも精霊とんぼ後先に	吉田 幸子	足細き女跳人のよくはねり	北川しんじ
取材日の打ち水効かず門前町	木村 信子	今朝の秋風まとひつつ闊歩なる	佐藤 澄世
軍服の亡兄迎へ盆焼酎	志賀キヨ子		

短歌会

種まきて八十日にて収穫す秋のキャベツは今年早く
 落葉踏み歩く夕べの散歩道足裏に秋の音ききながら
 雨止みし夜の冷気の快きいつしか深き眠りにおちぬ
 庭木々に絡む葛花この朝は紫の房風に揺れおり
 みぎひだりよく見て道をわたります向うの畑にひまわりの花

梅田 國雄
 河北 幸一
 佐藤せい子
 中村トシエ
 松本 東亜